

国立国際医療研究センター

よこぼりゆうた

国際医療協力局の横堀雄太医師が**「2021年度日本国際保健医療学会 奨励賞」を受賞しました。****～1月26日（水）オンラインで記念講演会が行われました～**

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター（略称：NCGM）国際医療協力局 運営企画部 保健医療協力課の横堀 雄太(よこぼり ゆうた)医師が「2021年度 一般社団法人日本国際保健医療学会 奨励賞」を受賞しました。1月26日（水）、オンラインで記念講演会が行われました。



「一般社団法人日本国際医療学会 奨励賞」は、国際保健医療分野で優れた研究、活動を行った若手研究者に授与される賞です。



横堀 雄太(よこぼり ゆうた)医師

【対象論文】

対象論文：『Analysis of causes of death among brought-in-dead cases in a third-level Hospital in Lusaka, Republic of Zambia, using the tariff method 2.0 for verbal autopsy: a cross-sectional study』

ザンビア共和国の医療施設における死亡例の3分の1以上は到着前死亡例であり、その死因の分析が十分に行われていなかった。死亡診断書に記載された情報は国の人口動態統計に反映されるため、より正確で完全な死因データが求められる。

本研究では、到着時死亡症例の死因について、自動口頭剖検プログラム(SmartVA)により同定し、死因と死亡診断書に記載された死因を比較することでその同定率を評価したもので、死亡登録システムを強化するため、SmartVAが活用できる可能性を示唆したものです。



横堀医師/ザンビア保健次官と

【横堀雄太 略歴】

国立国際医療研究センター 国際医療協力局 運営企画部 保健医療開発課

2004年	京都大学医学部卒
2004年～2009年	国際医療研究センター小児科
2009年～2012年	北海道社会保険病院 小児科
2012年～2013年	ジョンスホプキンス大学公衆衛生大学院
2013年～	国立国際医療研究センター 国際医療協力局
2015年～2018年	ザンビア共和国 UHC 達成のための 基礎的保健サービスマネジメント強化プロジェクト長期専門家
2019年～2020年	厚労省大臣官房国際課課長補佐
2020年～	現職

【NCGM 国際医療協力局について】

NCGM 国際医療協力局は、保健医療分野における日本を代表する国際保健医療協力機関です。厚生労働省や外務省、独立行政法人 国際協力機構（JICA）、世界保健機関（WHO）などと連携しながら、低中所得国をはじめとする全ての国や地域の健康格差の改善に取り組んでいます。

★本件に関するお問い合わせ先

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター（NCGM）

国際医療協力局 広報情報課

昆 弘人(こん ひろと)

〒162-8655 東京都新宿区戸山 1-21-1

TEL : 03-3202-7181 (代表) 内線 : 2744

E-mail : koho@it.ncgm.go.jp